

# 誓約書

新たなチャレンジ応援金に関して、次のとおり誓約します。

- ・ 今回申請する事業は市が定める事業期間において、新たに始めた事業に違いありません。
- ・ 申請書類の内容は全て事実です。
- ・ 申請書類の内容に虚偽やその他不正等が判明した場合には、応援金の返還に応じます。
- ・ 事業の実施にあたり、市・北海道・国等の助成等を受けている場合には、適切に報告します。
- ・ 市から確認・報告・是正のための措置の求めがあった場合は、これに応じます。
- ・ 申請者は、次の1～5のいずれにも該当しません。

- 1 事業者の代表者、役員又は使用人その他の従業員もしくは構成員が暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）である。
- 2 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）又は暴力団員が経営に実質的に関与していると認められる。
- 3 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員の利用等をしたと認められる。
- 4 事業者の代表者、役員又は使用人その他の従業員もしくは構成員が、暴力団又は暴力団員に対して資金等を供給し、又は便宜を供与する等直接的又は積極的に暴力団の維持若しくは運営に協力し、又は関与していると認められる。
- 5 役員等が、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有していると認められる。

すべての項目を確認しました。（確認して、チェック）

年 月 日

士別市長 牧野 勇司 様

所在地

名称

代表者名

